



ふるさとだよりの よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2025
3
No. 828



タスキをつないで！
～第20回山口市市民駅伝競走大会～

CONTENTS

インフォメーション…… 2

【トピックス①】
新住職をお迎えしました
法光山 圓正寺…… 3

【トピックス②】
人権学習推進啓発作品の
優秀賞受賞者が決定しました
…… 4,5

読者発なんでも広場……5

レポート……6

ふれあいのまち吉敷…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人



YOSHIKI
DATA

【人口】 14,577 (前月比 -27) 【世帯数】 6,486 (前月比 -7)

令和7年2月1日現在

イベント案内

集まれー吉敷の専「家」

吉敷在住もしくは吉敷出身の専門的な知識(動物や天体、歴史、ロボットなどなんでも可)をお持ちの方で集まり、フリートークを行いながら、繋がりや学びを見つけてみませんか。

当日は、飲み物やお菓子等を用意し、皆さんで談笑を予定しています。是非、お知り合いの方をお誘いの上、お気軽にご参加ください。

目的 集まった方たちが、中心となって地域のためのイベントや講座を開催するきっかけづくり

【とき】3月24日(月)17時30分～19時

【場所】地域交流センター講堂

【申込】不要

【参加費】無料

【主催】地区青少年健全育成協議会

【問い合わせ】地域交流センター

☎0833-9222-3915

吉敷社交ダンスクラブ

とても健康的で気軽に楽しめる社交ダンスを始めませんか?一昔前の経験者でも、まったくの初心者でも老若男女問わず大歓迎です。会員のレベルに似合った親切な指導が受けられますので、まずは一度気軽に見学にいらしてみませんか?

【とき】毎週木曜日13時～15時

【場所】地域交流センター講堂

【問い合わせ】担当:横尾

☎0833-924-6408

☎090-4659-6712

よしき軽井沢通りマルシェ

(通りエリア)出店者募集

【とき】4月27日(日)10時～15時

【場所】軽井沢通り(良城小学校から龍蔵寺までの道路沿い)

【募集内容】

・通りエリア

フリーマーケット、キッチンカー、素人さんの趣味、手芸の出店(販売、事業をされている方の販売やPR、飲食店の出店、演奏など様々な芸事の披露、竹細工や手芸、老若男女問わず楽しめる体験型のイベントなど

まずはお気軽にお問い合わせください。



LINEからでも簡単に申込・相談ができます

【問い合わせ】担当:露口(ツユグチ)
☎0800-9799-16008

学校施設定期利用団体募集

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間を通して、学校施設を定期的に利用される団体を募集します。

【対象施設】

・良城小学校体育館

・良城小学校グラウンド

・鴻南中学校体育館

・鴻南中学校の夜間照明を使用しているグラウンド(ナイター)

【応募資格(要約)】

・吉敷地域内に在住する者が10名以上で構成されたスポーツ団体であること(鴻南中学校は大蔵地域在住者も可)。
・地域で開催される行事に積極的に協力できること。

※学校行事やその他地域行事等の都合により使用できない日があります。

【申込書類】地域交流センターに設置

【申込方法】所定の申込書に記入し、団体の構成員名簿等を添付のうえ、地域交流センターへ提出してください。

【申込期間】

3月3日(月)～10日(月)

【利用調整会議】各団体から必ず1名以上の出席をお願いします。

【とき】3月13日(木)19時

【場所】地域交流センター 視聴覚室

【申込問い合わせ】地域交流センター

☎0833-9222-3915

鴻南地域包括支援センターからのお知らせ

高齢者の皆さんの権利を守ります
—権利擁護—

① 加齢や認知症などにより判断能力が衰えたことで、お金の管理や契約などに不安はありませんか?

悪徳商法や詐欺にあつてしまった金銭管理や契約について不安がある成年後見制度について知りたい

消費生活センターや成年後見センターなどの専門機関と連携して支援を行います。

② もしかして虐待?

家の中から、怒鳴り声や悲鳴、うめき声が聞こえる
室内や家の外にゴミがあふれ、異臭がする
高齢者が天気が悪くても長時間外にいる

関係機関と連携して高齢者の皆さんを守ります。

【問い合わせ】山口市鴻南地域包括支援センター

☎0833-934-3333



新住職をお迎えしました 法光山 圓正寺

前住職の死去に伴い、昨年4月に、福岡県嘉麻市熊ヶ畑にある長教寺の第24代住職の次男平嶋大督氏が、圓正寺の第19代住職として就任されました。住職から、葬儀などの催事を宗派を超えて対応するなど、地域のお役に立ちたいというお話がありました。



圓正寺の歴史

圓正寺は、吉敷の佐畑新町通りにあり、浄土真宗本願寺派（西本願寺派）のお寺で、ご本尊は、阿彌陀如来です。もとは佐畑植松（天神山古墳付近）にあったといわれています。

浄土宗の開祖、法然に学んだ親鸞が浄土真宗を開いたのは、鎌倉幕府が成立したころでした。親鸞は「阿彌陀仏」への信心を強調し、地方武士や農民へ

布教して入滅しました。

寺伝によると、美濃の国（岐阜県）宇留馬城主大沢治郎左衛門藤原圓政が得度して名を宗實と改め初代圓正寺を起こしました。その子、佐渡の守も、本願寺第11代親如上人の教えを受け得度。名を宗圓と改め、天正年間（1573年～1591年）吉敷植松にお寺を建立。第6代住職・順泰の時、現在地に移転（1700年ごろ）したと伝えられています。



宣徳隊の屯所の設置

第13代毛利元澤は領国の繁栄を祈願して、弘化2年（1845年）宣徳社を建てました。幕末になり、幕府の対外和親の態度に対し、国論は、開国か、攘夷かで揺れ動いていました。文久3年（1863年）長州藩は尊王攘夷を掲げ、京都で朝廷の警護を行っていましたが、京都から、追放されることになりました。この時、京都の状況を観察していた服部哲二郎（後の名和道一）は、吉敷に帰り、長州藩の危機を訴え、青年同士に呼びかけ、1隊を組織し、宣徳隊と名づけました。同志は約30名、屯所を木崎の兒玉齋宅に置き、訓練の傍ら、募金呼びかけたり、隊員を募ったりしました。そして、より士気を高めるために、陣営を、圓正寺に移しました。その後、隊の名称を吉敷隊や良城隊に変え、幕末における四境の役の芸州口の戦いなどで活躍しています。

新町小学校の開校

明治新政府の方針による新しい教育制度が公布され、明治6年（1873年）1月15日に、新町の圓正寺を借り受け、良城小学校の前身となる「新町小学校」が開校されました。その後、新町公民館横に校舎が建ち、校名も改められその校舎が手狭になったため、明治22年（1889年）に憲章館があっ

た現在地に移されています。

曼陀羅の庭園

圓正寺には、以前、林泉式の庭園がありました。昭和53年（1978年）の火災により本堂とともに、焼失しました。

「曼陀羅の庭」は、本堂の復旧に伴い、圓正寺の門徒であった庭師の発案で、吉敷内門徒の造園業者らの奉仕により、昭和55年に完成した庭園です。圓正寺には、江戸時代の作庭本である「築山庭造伝」が所蔵されており、庭の築造にあたり、山口・下関・宇部・小野田の造園関係団体の主催で講習会が開催されました。

その講師として、当時造園界の長老として著名であった斎藤勝男氏が迎えられ、この庭の設計、さらに築庭の指導にあられました。



人権学習推進啓発作品の 優秀賞受賞者が決定しました

2月1日(土)、地域交流センターで地区人権学習推進大会を開催しました。

この大会は、地域の皆さんに身近にある様々な人権問題について考えていただくため、地区人権学習推進協議会が中心となり毎年2月に開催しています。

小中学生による 人権啓発作品を表彰

毎年、良城小・鴻南中から人権学習推進啓発をテーマにした作文やポスター、標語の作品を募集し、その中で特に優秀な作品について、この大会で表彰を行っています。今年度も多くの児童・生徒に取り組んでいただき、その学習の成果を披露していただきました。また人権啓発の一環として、優秀標語の懸垂幕を作成し、地域交流センター正面に通年掲示しています。今年は良城小学校5年の柴田優汰さんの標語が選ばれました。



作文発表

作文の受賞者には、朗読により作品を発表していただきました。どの作品の朗読も、聞く人の心を動かす、思いのこもった発表で、人への思いやりや優しさの大切さを改めて実感させられました。

人権をより身近な課題に 啓発を推進していきます

人権というと、遠いもの、自分には関係のないものと思われがちですが、日常生活の中や、周囲の人との些細なコミュニケーションの中にもその必要性があり、決して遠い存在のものではありません。

近年、人権を取り巻く環境は多種多様化しています。日頃から、一人ひとりが様々な問題に対し、正しい理解と認識を持ち、相手の気持ちを考えて行

動することが大切です。こうしたことを地域において発信し、より身近なこととして人権意識を高めていきたいと考えています。

今後も学校等と連携しながら、思いやりのある心を育む人権学習の推進に取り組んでいきます。



(地区人権学習推進協議会)

良城小学校児童 優秀賞受賞者 (敬称略)

〈作文の部〉

- 原田 夏希 (4年) 「はじめの一步」
- 三浦 依奈 (5年) 「『好きな色』が選べる社会へ」
- 津波 優花 (6年) 「偏見のない世の中へ」

〈標語の部〉

柴田 優汰 (5年)
「親切は 笑顔の心を 開くかぎ」

山本 侑璃 (5年)
「考えよう 言葉一つの 深い意味」

藤本 柚衣 (5年)
「差別なし みんな平等 あい言葉」

田中 七海 (5年)
「いつの日も いしんの町に 笑顔あり」

〈ポスターの部〉



榎本 陽咲 (6年)



溝口 琴子 (6年)



田中 紗愛 (6年)



大坪 真椋 (6年)



神田 りく (6年)



内田 陽菜 (6年)

鴻南中学校生徒 優秀賞受賞者（敬称略）

〈作文の部〉

篠原 響太（1年）
「人と人がつながるために」

山本 千莉（2年）
「「違い」は「個性」」

〈ポスターの部〉



阿武 璃珠（1年）



鍋田 結月（1年）



京谷 朋来（2年）



西村 美渚心（2年）



山本 知佳（1年）



藤勝 夏帆（2年）



原田 莉穂（2年）



福谷 美海（2年）

〈標語の部〉

金子 大晟（1年）

木村 采愛（2年）

藤田 心遥（2年）

津野地 莉央（3年）

末村 美波（3年）

「悩んでも よりそう人が すぐそばに」

「氷の心 包んであげよう とけるから」

「やさしさは ここから始まる ありがとう」

「輝ける ひとりひとりが オンリーワン」

「SNS 消える文字と 消えない傷」

読者発

なんでも 広場

投稿 募集中

投稿用QRコード



上のQRコードを
スマホ等で読み取って
お気軽に投稿できます。

【問い合わせ】
☎083-922-3915

悩める若者へ

あなたはいつも頑張っている。だれも褒めないなら父ちゃんが褒めたる。よくやっています。こつちを見ない人を見れば必要なし。頭が通じない人に話をせんでよし。見てる人は見ている。だから父ちゃんが褒めたる。よし、今日もそのままでよし。自分の居場所ので精一杯生きたる。

これはある作家の悩める若者への贈る言葉である。私は福祉員をしていて高齢者のことで一杯一杯だが、本質的には日本の将来を支える若者の方が気にかかる。

福祉は若者へも充分あてはまるものだ。若者の生き様を認め、やる気を起こさせる。そういう活動に地域も更に力を入れる必要があると思うが如何か？

右記作家の言葉を受け、「泣けてきました」「生きようと思えます」「いつもありがとうございます」「自分の居場所感謝を忘れない様にやっています」「このポストですごく嬉しい！そしてありがとうございます」若者達の反応である。さあ新年度スタートだ!!

（上東福祉員S.S）

吉敷に巨大な観音像現るー

今年1月のとある朝日が昇り始めて朝焼けがきれいな東の空に、良城橋西詰めのマンション左横にすらーっと縦に細長いシルエツトがまるで観音像に見えたのでスマホで撮影しました。このシルエツトの正体は良城橋東詰めにある民間携帯電話会社のアンテナ鉄塔です。昨年末から補修工事をすするために架けられた足場に養生シートが張られて、遠巻きに見ると朝焼けの逆光ともマッチして「巨大な観音像」に見えたものでした。



記事撮影者 ハンドルネームS-I-n



龍蔵寺の牡丹が綺麗でした

木崎N.U

レポート

タスキをつなぎ力走!

1月19日(日)、山口きらら博記念公園で、「第20回山口市駅伝競走大会」が開催されました。

吉敷からは「吉敷駅伝部Ⅰ」、「吉敷駅伝部Ⅱ」の2チームが参加。総距離14.7kmを5人のタスキでつなぎました。



「吉敷駅伝部Ⅰ」のメンバーは走るのが大好きな40代〜50代で構成。本番でも力走し、タイム58分47秒、体協の部(全20チーム)で9位の記録を残しました! 「吉敷駅伝部Ⅱ」のメンバーは20代〜40代で、中には親子で参加されている方も。区間賞に輝いた選手もあり、結果はタイム53分11秒、体協の部5位に輝きました! 地域の方も応援に駆け付けてくださり、吉敷地域一丸となって走り抜きました。来年度の市駅伝競走大会も楽しみます。



じゃがいも掘りを体験

1月23日(木)、地域環境づくり推進協議会の協力のもと、吉敷幼稚園の園児がじゃがいも掘りを体験しました。

参加した園児は、いつも口にするじゃがいもを実際に収穫する貴重な体験となりました。

時間が経つにつれてコツをつかんだようで、たくさん収穫することができました。



節分に向けてお面づくり

1月26日(日)、地域交流センターで「節分のYY」を開催しました。

吉敷美術部を講師に、小学生の参加者たちが画用紙などを使った鬼のお面づくり。色とりどりの可愛い鬼がたくさんできました。

中には「これはお父さんにつけてもらう」と家族の豆まきに向けて作っている子もいました!



思いやる心で住みよい吉敷を

2月1日(土)、地域交流センターで人権学習推進大会を開催しました。

大会のオープニングでは、地域交流センターの定期利用団体として活動するコーラスYUIの皆さんによる歌声が披露されました。

その後、良城小・鴻南中から募集した人権啓発作品の優秀作品表彰と発表を行いました。



鬼は〜そと! 福は〜うち!

今年も節分の季節がやってきました。そして、2月3日(月)、吉敷幼稚園には、今年も鬼たちがやってきました!

鬼に関する絵本を読んだ後に、暗闇から突然現れた鬼たちに子どもたちは、怖がりながらも一生懸命に豆をまいて鬼退治。

今年もたくさん福が来るといいですね!



お魚料理に挑戦!

2月4日(火)、地域交流センターで地区母子保健推進協議会主催で子育て講座「お魚料理作って食べましょう」を開催しました。

講師には「キッチンCaféさわ」のフードコーディネーター佐々野氏を迎え、魚の捌き方や料理のコツを学び、最後にはみんなで美味しくいただきました!



環境講習会を開催

2月5日(水)、地域環境づくり推進協議会は環境講演会「犬や猫との関わり方」を開催しました。

講師には市環境衛生課職員を迎え、犬や猫の特性を知ったうえで関わり方をわかりやすく学びました。

当たり前のことですがルールやマナーを守り、飼い主は責任を持って飼うようにしましょう!





ふれあいのまち 吉敷

地域のふれあいや交流活動に取り組んでいる地域づくり関係団体をご紹介します

吉敷地区青少年健全育成協議会

次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう地域における青少年健全育成活動に取り組んでいます。

【活動目的】

吉敷地区青少年健全育成協議会は、吉敷地域に住む青少年に学校での教育以外に、地域活動や行事を通じて地域の人々と交流することでより健全な精神を養ってもらおうと共に、故郷への郷土愛の醸成や、地域への定着を目的として活動しています。

【活動内容】

- ・子ども見守り活動（「こども110番の家」のぼり旗設置等）
- ・夏休み夜間巡回（夏休み週末の夜間パトロール・10回程度）
- ・花いっぱい運動（子ども会や町内会・自治会の花壇づくり評価・審査・表彰等）
- ・市の未来づくり交付金を活用した地域行事（ラッ



ピングミュージアム3回開催）

- ・子ども会の後方支援（子ども会の運営助成）
- ・青少年活動支援（少年綱引き大会助成）

以上が主な活動ですが、年間を通じた見守り活動におけるボランティアの方々の高齢化等について課題提起や「ふるさとだよりよしき」への活動内容等周知を行っています。

【今後の方針】

青少協自体の人員は少数ですが、地域づくり協議会の関係団体や、学校、行政などと連携を密にして、青少年の健全育成に資する活動が、吉敷のより良い地域づくりに少しでも寄与していければと思っていますので、皆様のご協力をお願いします。

リレーエッセイ

Relay Essay

057

あいとう やすお
斉藤 靖雄さん



令和5年4月より萩山口信用金庫吉敷支店の支店長を務めさせて頂いています。萩市に自宅を置いており約1時間かけて毎日通勤していますが、この吉敷地域の魅力や活気に触れ、その距離が苦にならないほど、ここでの仕事にやりがいを感じています。現在、体力作りとして毎日ジョギングを取入れて気分のリフレッシュを図るようにしています。加えて社内に駅伝同好会を発足し、仲間達とで大会参加を楽しんでいます。

萩市内に暮らす者から見ますと同地域は、山口市の中でも特に人口が多く、子育て世代のご家族や幅広い世代の方々が暮らす活気ある地域です。地域全体が明るく、日々多くの方と接する中で「地域が一丸となって発展しよう」という皆様の思いを強く感じています。

又、商工振興会のメンバーに加わり、「よしき夏まつり」「よしき軽井沢通りマルシェ」「ふるさとまつり」など、どの行事も多くの方々が参加して、地域の賑わいを感じられます。イベント準備では、地域の皆さまと協力しながら進めていく過程で、多くのことを学ばせて頂いております。

そして、イベント当日、子供達の笑顔や地域住民の皆さまの楽しそうな様子を見ると、活動に携わる喜びを心から感じます。吉敷地域での活動を通じて、私は「地域のために何ができるか」を一層考えるようになりました。信用金庫としては金融面で地域を支えることはもちろん、吉敷の一員として、地域発展に少しでも貢献したいと考えています。この吉敷が持つ明るさと温かさを守りながら、さらなる活気を生むお手伝いをしていきます。



1土	◆楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00
2日	◆大内氏の繁栄と幕末の動乱 赤岡園歌集バスタワー 8:15~(地域交流センター主催) ◆レノファ山口 VS 北海道コンサドーレ札幌 14:00~(みらスタ)
3月	◆あいさつの日
4火	
5水	◆育児相談 13:30~14:30(受付時間)
6木	◆町内会長会 18:30~
7金	◆鴻南中学校卒業式 9:30~10:40
8土	◆第5回吉敷の近未来を想像し語る交流会 15:00~17:30
9日	◆吉敷ベタンク交流大会
10月	◆吉敷ベタンク同好会練習 9:00~ ◆広報委員会 17:00~
11火	
12水	
13木	◆吉敷幼稚園卒園式 10:00~10:45
14金	
15土	◆楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00 ◆えがお食堂よしき 11:30~
16日	◆多世代交流グラウンドゴルフ大会 9:30~11:30 ◆レノファ山口 VS 大分トリニータ 14:00~(みらスタ)
17月	◆子育て講座「絵本を楽しもう♪」 10:00~11:30
18火	
19水	◆ふれあい型給食会 ◆良城小学校卒業式 9:30~11:00

20祝	
21金	
22土	
23日	◆レノファ山口 VS ロアッソ熊本 13:15~(みらスタ)
24月	◆吉敷ベタンク同好会練習 9:00~ ◆おおとり保育園卒園式 10:00~11:00 ◆楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00~15:00 ◆集まれ吉敷の専門家 17:30~19:00 (P.2)
25火	
26水	
27木	
28金	
29土	
30日	
31月	

4月のおもなイベント

3木	おおとり保育園入園式 10:00~
8火	鴻南中学校入学式 14:00~
9水	良城小学校入学式 10:00~
10木	吉敷幼稚園入園式 9:45~10:15
20日	吉敷地区大運動会 9:00~15:00
27日	よしき軽井沢マルシェ 10:00~15:00



私と「認知症」

今から20年前の事です。

「お父さんがかかしい。どうしよう。」と、認知症専門医の講演を聞いて帰ったばかりの母から、連絡があり、すぐに下関まで駆け付けるといつもの父の様子ではありませんでした。

その専門医から「アルツハイマー」型認知症の初期」と、告知を受け、認知症をよく知らなかった私は、「どんな病気ですか?」「治るのですか?」と、立て続けに質問したことを覚えています。受診するたびに父と家族の不安に寄り添ってくださったので、父の認知症を受け止めることが出来ました。また、父の認知症を地域の方にカミングアウトしたので、施設入所するまで助けていただきました。

私が「認知症」と出会って、認知症を正しく理解することと、住み慣れた場所で安心して暮らせることの大切さを学びました。

私たちの住んでいる地域が、誰もが認知症を自分事として考え、認知症になっても、優しい地域であってほしいと思います。

広報委員 佐伯映子

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

